2013 年４課題の珍しい花に挑戦

１．レブンアツモリソウ（特定国内希少野生植物種）

礼文島にしか生存しておらず、育てることが極めて困難で、入手が大変難しくとても高価な花です。レブンアツモリソウを本州で咲かせた人は、居ないと言われている大変難しい花です。

ところが、予想を裏切り軽井沢の庭で開花しました。信じられません。目を疑いました。感動の余り今も言葉が見つかりません。背丈は、10 ㎝前後と低くいが国産のアツモリソウの花と同じ大きさで薄い黄花から白花で上品です。昨年、礼文島を訪ね、同花の生存状況と周辺の自然環境を詳細(刻銘)に観察しました。

昨年は、２株猪に掘り返され枯らしてしまいました。猪は、同花を食べたのでなくブレンドした土の成分(匂い)に関心持ったようです。勿論、昨年は同花以外のアツモリソウを殆ど枯らしたその経験を生かして、今年はこれらの貴重な体験（学習)で、咲かすことができたのです。拙書の出版が遅れ、軽井沢に来るのが遅れたので同花は咲き終わりに近く、花の観察が出来ず残念でした。軽井沢で咲いたことを知ったテレビに良く登場されている、白馬五竜高山植物園の専門家が育て方の話し合いに 7/1 か２に軽井沢に来られます。

２．神領ユリ（天然記念物）

ササユリを小型に変形した赤味(赤紫)の濃い花です。徳島県須賀町出羽にだけ生存し、これまた入手が困難で、球根が親指程でユリの仲間としては小さく、デリケートなユリで育て方が難しいとされています。

１昨年、温かい場所の同花を軽井沢で咲かせよと挑戦しましたが失敗しました。即ち、軽井沢の冬越しで４球の内寒さから２球溶かし、昨年の冬は自宅(東京)に移し温かい室内で球根を保存しました。

その結果、見事に自宅で咲きました。背丈 15～20 ㎝に対して花は５㎝と気品のある花です。この経験から、冬は自宅で保存し、それ以外は軽井沢に移動させ素鉢で地下植えをして栽培しています。

３．ヒマラヤの青いけし

３年前、ヒマラヤの探検隊のテレビを見ていた時、ヒマヤラの 5000m 付近で咲いていた鮮やかなブルーの花に目を奪われました。その花が、ヒマラヤの青いけし(Meconopsis/ミコノプシス)です。

２年前、ヒマラヤの気温に近いカナダの知人にカタログの写真を送り、彼が同国の名高い植物園に出向き、同花の種を一昨年秋に持参してくれました。発芽率が極めて低く、暑さに弱く少しの肥料と水気を保持しています。一昨年秋蒔きと冷蔵庫に保管していた種を昨年春 20 粒程蒔き、４株芽が出て３株ツボミが付きました。地元新聞社の自宅庭の蛍の取材を終え、急いで 6/22 に軽井沢に来て、翌日の 23 日にラッキーにも２株咲きました。花の愛好家が、一目実物を観たいと連日来客が続いています。標高 1000ｍの軽井沢で咲いたのです。背丈は 40～55 ㎝、花の輪郭は５～６㎝、芥子の一種ですから５、６日で散り始めます。１株に３ツボミを付けているから、一番花(頂上に咲く)が終わりと、２番花が咲いてきます。種から株を増やします。

４．黄花アザミ（野草）

３年前、クロアチアのプリトブィッツェ湖国立公園で黄花アザミ(野草)を始めて見て、是非育てたくなりました。その後、ありとあらゆる手を尽しましたが同国の国交が開けていないこともあって、お手上げ状態でした。同花がロシヤで咲いていることを知り、ならばポーランドに生存していると確信し、同国の知人から種を取り寄せ軽井沢で咲かせる夢が膨らんできました。知人は、ワルシャワ大学（日本では東大）植物研究所に出向き、同研究者と黄花アザミの種を確保しました。併せて、同研究所の研究者がフランスの植物研究所からも種を取り寄せ、４月後半両国の黄花アザミの種が軽井沢に届き即時蒔き、新芽が 19 本出ています。発芽率は、40%(Ｐ国)～30%(Ｆ国)と極めて上々です。来秋は、日本初の黄花アザミが見られます。

レブンアツモリソウ

神領ユリ

ヒマラヤの青いけし

５．その他の高山植物・山野草　　今年、軽井沢の庭に咲いた主な花達です。

４月・・・福寿草、片栗、エンレイソウ、黄花片栗、ミスミソウ(数種の色)、黄花スミレなど。

５月・・・シラネアオイ(白・紫)、ヤマシャクヤク、紅花ヤマシャクヤク、サクラソウ(白・赤)、ニリンソウ、チングルマ、緑花アツモリソウ(中国産)、白花アツモリソウ(中国産)、ピンクのアツモリソウ(国産)、レブンアツモリソウ、イワカガミ、イワウチワ、ハクサンイチゲ、紅花イチゲ、ギンランなど、樹木では、欧州から来たイエローバード(１ヶ月程次から次へと花が咲く)です。
軽井沢では唯一の木ですが、大敵はコブシですから夏に４～５回消毒し維持管理が大変です。

６月・・・ノビネチドリ、クロユリ、神領ユリ、ササユリ、ヒメサユリ、礼文ヒナケシ、クルマユリ、礼文スカシユリ、キンバイ、エーデルワイス、イチヤクソウ、ウルップルソウ、朝鮮人参など。

PS：軽井沢の遅い霜(5/21)で、ウメバチソウ、カモメラン、イワタバコ、シラネアオイの一部分を枯らしましたが、根が残っていると思うので再新芽を期待しています。

黄花アザミの発芽

礼文ヒナゲシ

ノビネチドリ

白花アツモリソウ

紅花イチゲ

紅花ヤマシャクヤク

エーデルワイス

チングルマ

珍種イエローバード

2013 年 6 月 25 日　軽井沢にて：横林寛昉